

山本宣治

（山本宣治）

生物學者。明治二十八年五月、二十八年八月、京都生乳、昭

和四年（二月五日）（一九一九年）。東京帝國大學理學部動物學科卒。

京都帝大、同志社大學の生物學を講じ、大正十一年雜誌『産兒調節評

論』のち『性社会』と改題した刊行。十二年京都帝國學校校長、

昭和二年第一回華僑選舉の當選者、翌年七生義團團員、田深久の批判

殺せられた。

譯著書、ゲオルグ・ユグ・ニコライ著『戰爭進化之生物學的批判』(譯

大正十一年十月五日内外出版株式會社)、山崎『山崎

正十一年二月再版増補・印刷代騰野』、『戀愛揚棄』(昭和二年五月

二十五日南東書院。再版・十年二月二十日新進社書房)、『生物・人

類』(昭和二年七月二十五日南東書院「無産者自由大學」)、『現代

の兩性問題』(昭和四年十一月二十五日ロゼン書院「山本宣治全集」)、

『性教育』(藝文版・昭和五年八月十日ロゼン書院「山本宣治全集」)、

『鬪争録』(昭和十二年九月十五日新興出版社「山本宣治選集」)

等。

文獻、市川美雄編『労働者教育史』

本宣治は議會の如何に闘つたか』

(昭和十二年一月二十五日)

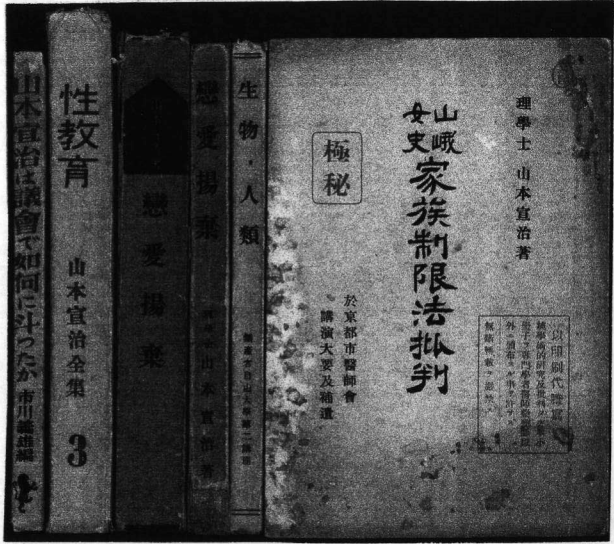
書房)、江口漢春『死』(昭

和二十年五月二十一日新評論社)、

西口亮巳著

『山崎』(昭

和二十四年回



月八日中央公論社、片岡徳太郎博士の講演を録し、(附録五十一)年

六月十日青島(在)等。